(-)

特に侍從武官を御差遣

萬國郵政聯盟加

洲國眞劍

TE IN

一議會に

盟

理事會

て開會

邦リトヴイノフ外海人民委員 ツにおいて英國イーデン外相、ソ聯盟理事事は廿六日ジュネー 浦鐵北支事務局 三氏等より参考資料提出の製

【天津廿五日磯國通】天津特別二属にあった鴻鏡北支神務別二属にあった鴻鏡北支神務 同は、廿六日午前十時を期し て一齊に北京に移轉すること にたり、周長以下從藍員五百 餘名は三個列車で北京に乗込 むことになった

日税制調査會で附議 三九郎、矢野庄太郎、平野力一長として田子一民氏(政友) 補銭より湖第入りす

日 で、これを第一回職業入りと で、これを第一回職業入りと で、これを第一回職業入りと で、これを第一回職業入りと

植田大使大連着

は大巡視のため二十五日午後 広大巡視のため二十五日午後 三時二十分離飛行機で大津州 應長耳、丸茂大池市長、大村 が戦闘總裁等の出迎を受け来

つた(脚東軍許可済)

るものと注目される、なは現 「重役就任決定してをり、重発 部課長級では同調査役黒田修 一言、渡邊成二兩氏が補業入り 一言、渡邊成二兩氏が補業入り

に持ち出すのではないかとの 機想も行はれて居り又最近の 新事態に鑑み理事會を観にイ が事態に鑑み理事會を観にイ

支問題を再び理事台席上 七號居住の楊明泉で憲兵隊の七號居住の楊明泉で憲兵隊の死は名譽の駿死として立派 たみくたらぬ苦心の結果探

遺棄死體四十、わが方の損害 は強かに三名であつた

膠濟鐵道來月

中旬復舊見込

八みである 人事 往來

着 京

古氏(満銭社員)日 京ヤイトホテル 京ヤイトホテル 京大(宮東) 同 近氏(宮東) 同 近氏(宮東) 同 近氏(大連変適) 同 一氏(建物産) 同 一氏(建物産) 同 一氏(対象を) 同 一氏(対象を) 同 一氏(対象を) 同

京大阪 四大粒人

厳相議會で言明 の貨院本會際における園田東京圏通)質屋蔵相は廿五 武勳を誇りつゝ

くこと」し、第二種 学、株式)の質買収 が、株式)の質買収 がき取引に膨ける が、即も四割を高分々 はによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がによる)を高い がにいまる)を高い がにいまる。 がにいまる)を高い がにいまる。 がにいる。 がにいる。

本が、皇軍の膠門級職員」 職等における治安は 本が、皇軍の膠門級職保後芝 本が、皇軍の膠門級職保後芝 の関軍員公果、公安局等の首 全く無政府状態となり、民際 不良民業等相應じて掠奪をは でめた」の表る十六日貿碇泊 でめた」の表る十六日頃碇泊

ある、これは新産金を光常を出場維持は現下のわが高さの現場を行よつもりであれば引続とのよいは引続を受けるのは引続を行よったのと、従って、関連所はあり、とつて、関連所はあり、とつとのよりにある。これは新産金を光常を対しません。

ては今後とも絶對に手をついた。 では今後とも絶對に手をつけるかといよ質 にするを説明を節約するな には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証 には産金額特殊會証

衆議院豫算總會

部たる交通部は勿論関係部局 るが、過股無米親祭の途より るが、過股無米親祭の途より 同長の存間題に對する各國政 所就中、エイスの聯盟事務局

との結論を得たので同部では この客観情勢の適應性をキャッチし一氣に同問題の解決を 対が、何分手線上日本政府の が、何分手線上日本政府の が、何分手線上日本政府の

であるが、政治的 関係との関に何等のの 関係との関に何等のの 関係に連絡してある が、政治的

電味から考慮してある次 第だ、何しろ外交上の手續 第だ、何しろ外交上の手續 が聚るから直ぐに加入提起 方法を慎重に研究してある。

▲ 演奏音太郎氏(同)同 本 中限二郎氏(宮東)逐菜ネ テル 本 北 科藤吉氏(宮東)逐菜ネ テル ・ 電景の ・ では、 ・ ですり、 ・ ですり、

氏(官吏)同 都ホール(官吏)同 都ホール(官吏)同

この陳述を得た憲兵隊では直ちに同地を優捌したところニもに同地を優捌したところニと化しでゐた、然しその痛々と化しでゐた、然しその痛々しい情相と言ひ、當時兩名瘤財衣服が原形を止め、更に目財衣服が原形を止め、更に目がした支那人の陳述が當時の財烈に合致するところによつないと確認されるに至った

▲出橋崇雄氏(官吏)同

| 本土橋崇雄氏(官吏)同

| 本土橋崇雄氏(官吏)同

| 本土橋崇雄氏(官吏)同

→田邊秀雄氏(同)同大和本

司長の報告で

にも暴動

張に着手する

ことになった

廳長會議

艦隊報道部發表 日午前十一時半經監報道部設 日午前十一時半經監報道部設 日上長驅湖北省宣昌派行場を 管工長驅湖北省宣昌派行場を 音襲折柄同飛行場は白煙に包 まれ雲低かつたが飛行場に倒 を在せる廿數類を設具、危險を 同して急降下爆撃を取行、飛 行機十六機及び格納庫を爆破 し、ちち十機は炎焼せり、ま し、ち十機は炎焼せり、ま

の来る廿七日午前

粤漢鐵路沿線各地を爆破せり

の日く

許大使香港へ

實棉統

制收賣の完璧を期す

設備を擴張

宣昌を空襲

日本銀行の金準備問題等に開ける質問に對し左の如く管明日本銀行の金準備問題等に開ける。

上 支那民衆を実望してある、同

立 支那民衆を実望してある、同

立 支那民衆を実望してある、同 財産掠奪さる

電景 は 一切に なった も 同然で は 一切に 強 に 運んだ家 財 類は 表 る 八月三十一日 青島 引揚げに 際して あったが この 程 同大池 倉 庫 の に 預 は の は 耐 んど 掠 源 に 速 ん だ家 財 類 は か 薄 く 持 出 し た す み な な る こ と が 判 が 再 く 持 出 し た す み な な ま で あ る 、 居 留 民 は と が 期 く 持 出 し た り ま で あ っ た も の ょ み か 華 へ も で あ っ た も の よ み な 音 し た 、 右 の 家 財 類 は 居 と が 判 は 居 し た 、 右 の 家 財 類 は 居 と が 判 は 居 し た り と ち っ か も 同 然 で と く 無 一 物 に な っ た も 同 然 で と く 無 一 物 に な っ た も 同 然 で と く 無 ー 物 に な っ た も 同 然 で

英陸戦隊治安維持に當

大前軍曹等

は多男をおける

五日於國地) 中四日

悲壯な最期

| 上海中五日会園通道|| 皆世英大使は中五日午後二時半エンプレス・オブ・エシア號でと | 海より香港に向つたが、廿六海より香港に向つたが、廿六日午後四時同地高の豫定である、許大使は同地に約二週間 周家灣地區で

粉の獨裁派だけが苦笑して居

敗軍の將を殺し彼けるとし たら、今に將領が一人もるな

設省の論職務あるも当然で 此へ五族こゝに 戦

を は屋外運動の不足と、太陽 ためヴィタミンの不足から皮 ためヴィタミンの不足から皮 ためヴィタミンの不足から皮 ぬやう、親力が弱らぬやう。肌荒せどかぜ引かぬやう、肌荒せ 「呼吸器の弱い人」「殺害期 ハリバが用ひられます。 東百枚……十二二円八十日 東店にあり

被量で足り、臭くなく、胃腸に障らず水が出來で真珠大の小粒を毎回ーー二粒の内柔外硬の糖衣粒とする一粒肝油ペリバ く連用し得るやうになったわけです。

内柔外硬の加ふるに、この高級には、一高級肝油が發見されるにいたりました。」 ADを大量に

量を正確に測定する科學的方法が決定さてあることが明らかとなり、且つその合 居た鱈の肝油に比べ数十一百倍も温厚なれた結果、今まで最も良いと信ぜられて

かとなり、且つその含 **響きに肝油の本態は**

健鶏を服用し得るやうになりました。 も樂々と、この最も古く、然も近代的の保 に亘る「服用難」は完全に一掃され、何人 に重る「服用難」は完全に一掃され、何人 油量を少く

ことはいつも苦勢そのものでした。 然るに荣養學の進步は「量より も質の時代」

葡萄粒大の球を毎回十餘個も服用する
加を一日一盃、二盃、四盃と、或ひは
用を嫌はれてをる肝油!
あの生臭い
の強し、
音楽雨界を通じ、
音から最も信頼され
のなり、
のなり、

肝油が近代化されたい TI V 474 神神に設定る有意義な旅行で日本 程も多忙な人々の爲に日歸りの便を計つてあるもので倚豫 定人員に余裕が有るから希望 定人員に余裕が有るから希望 にユーロー (三、三二七六) が京塚(三、三二七六) が京塚(三、三二七六) が京塚(三、三二七六) である (である) 程ユーロー(三、三二七六) が京塚(三、三二七六) を一班 程本 (日本) を (日

▲ 廿五百午後二時頃日本橋通 八十番単先路上を身分不相 八十番単先路上を身分不相 原の洋服を風呂敷一杯宛 一本での開まる墨助不案の一緒 一本での開まるとのでは、八八路時間五百回を 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での関するとのである。 一本での対する。 一本での関する。 一本での関する。 一本でのは、八八路時間五百回とがである。 一本での対する。 一本である。 一本である。 一本での対する。 一本である。 一本でする。 一本でする。 一本である。 一本である。 一本である。 一本でする。 一本でする。 一本でする。 一本である。 一本でなる。

男士 総分に乗つて岸に迫る皇 自前日附近江上を懸する 自前日の敵前上陸

左の如く當選者

管選者を發表した

で四百三十の應募 で四百三十の應募集 中であつたが全部

身の難動するを配がれるというの関係に感謝の涙を似めており一見し

別日の敵前上陸から順き追って爆撃行、南京總政撃職、勝つて爆撃行、南京總攻撃職、勝つて横撃行、南京總攻撃職、勝つて横撃行、南京總攻撃職、勝つて開京市街、市中に貼られた市京市街、市中に貼られたボスターの順序に六十二點によっており一見して皇軍の活に急調の涙を催すと共に全

野のい戸外輝く健康大連 田村 元

元 群

を如實に示したボーイの物質に引きない。これである折柄油断大敵にもある折柄油断大敵にして身元不明のボーイについして身元不明の治意もある折柄油断大敵にあるその一つと

あびよ日等

は銀薫薬帳の整理を急ぎつゝ に對し完全なる収締り資施の ため首郷緊察應保安丹に於て ため首郷緊察應保安丹に於て

既兼治療後統組火幣所持等連かに居出でよ

日夜新京發一

實戰を目のあ

敷島錦丘兩高女

協和會娛樂日

これを公布即日宝

其他四九、一人〇、鄭属二

歸京

書道展開催

本務は別に定むるものを除きすべて登譜に関する 本務は別に定むるものを除きすべて登譜に関するといなり、十 出日の関海院言議において右 と日の関海院言議において右 が改正案を可決し、参議府の

がな作品百余點で盛む陶高女では來る二

第一會議室を一般會員に開放って協和會員の娛樂日と定めって協和會員の娛樂日と定め

一般會員の融利に努めることして各種の娛樂設備を施して

廿八日から三日間三中井で

張渡 典達

り数日にして迎へる傷正月に り数日にして迎へる傷正月に 動りについては廿五日首紀繁 郷底より左の如く使用日時 一月三十日の上で近れる傷正月に 地所を決定した 一月三十日時子前九時、自一月三十二月廿五日 一月三十二月十二月十二月十二月十五日(自唐十二月十日子前八時本自二月十三月十日子前八時至亡十十三月十日子前八時至正月十二日十日十五日(自唐正月十二日十五日(自唐正月十二日十五日(自唐正月十二日子前八時至十日)自午後三時年 至一後十時日年前八年 三、使用禁止場所 三、使用禁止場所

成長事務官谷口新五郎 長屬官 田中 恒男長屬官 西尾斧次郎

食を含む、夕食は自辨と金六圓(汽車三等急行料、

別く決定した 長屬官 波邊 公志長事務官上田定次郎 長人事决定 上十七日東京九段軍人會館に市場の東京、北京の大東京世田ヶ谷北野田中襲夫氏や島海軍主計中は田中襲夫氏を島海軍主計中は田中襲夫氏を島海軍主計中は田中襲夫氏を島海軍主計中は大大は合機を伴び東京といる。 お兄さん

廿七日午前八時十分新京騰着中であつた武部関東局總長は

武部總長歸任

東上

777

市内に確實なる保證人を要す年齢。二十四五歳以下

履歷書携帶本人來談

新京興安大路三一二

· 薬 房

列車にて歸京の豫定

蒙攝代表歸任

女事務員募集

奉天省警務廳

に版軍處罰の方針で定事項に對して違反

今嬢が目出度

武均

てなけ 50 コ太郎

> 希望者は自筆履歴書に最近撮影の 手札型寫眞添附の上當ホテルに申

込まれ度

新京ヤマトホテル

容姿端麗英語に堪能なる者

專門學校卒業以上

駄目ョ 郷里の妹より 十三日來京した崇遷聯合委員十二日來京した崇遷聯合委代表院克陶、杜運宇、馬永魁の三氏は七百萬民衆の總憲等と援助方を顯ひ豫定を終り十六日午前十時新京驛瓷はとにて日滿多數官民の目送りをして日滿多數官民の目送りを 全哈爾濱再勝

オール哈爾濱野藤二回殿は二 大リンクで開催、一對〇でオ 大リンクで開催、一對〇でオ 大リンクで開催、一對〇でオ 大リンクで開催、一對〇でオ

7

數名

但し内地人に限る

女店員

新潟縣人會では來る廿八日午 教会を催す、會費五関多數の 別館を希望す、會費五関多數の 出席を希望す

豐泰號カバン店 大賣出し

窃盗の二ポ

捕はる

日補技術工養成所を日本財團法

果大助教授工學博士

記念章牌

で門家の積極的援

書、何れも資銅製直徑一寸八 分、各一個ケース入八十五銭 院海軍二個ケース入八十五銭 院海軍二個ケース入二圓十銭 院海軍二個ケース入二圓十銭 学イヤ街の豐素號カバン店で 大震出しを二十六、二十七日 の兩日に亘り親町太子堂にて 健すことになつた出品は各種 カバン数百點にて普通市慣の

と、種類は陸軍と変を調製一般に頒つと

新人募集

七六三六 銀行

吸百里り 散線に不減の 大が降軍・精線が北支 ・

星

遊覧バス案内嬢

狂

杉

3

他して秋田に決定し 設置場所は各般の

とするのである

れ、椅子備付 (三量敷な) 装合、推脳タンス 八船町一丁目十六番地昌榮ごさ 文群堂新京支店 膝話(∞) I 六六五番



高等小學校卒業程度四分

其他一式阪賣 床 薄緣、疊 床 備後表 新 京曙町三丁目 機械床工場 見玉疊商店 十八番地 歌京尾上町九ノ八番地

込みトラック十台で運搬した ・ は市長、副市長、庶務科 の引越しを開始し、二十六日 ・ に引越しを開始し、二十六日 ・ の引越しを開始し、二十六日 ・ の引越しを開始し、二十六日 ・ の引越しを開始し、二十六日 ・ の引越しを開始し、二十六日 市公署移轉開始

太

過般來亡父三周年忌に當り臺夢の爲め内地へ歸省仕り不在中は奉天醫科大學小兒科教室增谷醫學士助勤致居大學小兒科教室增谷醫學士助勤致居於處去る二十四日歸京仕り從前消り診療に從事致居り候間茲に御挨拶旁

員

弊店母々御厚情と御引立を蒙り有難 く奉深謝候 に記兩君を外交員さして招聘致し候 を記兩君を外交員さして招聘致し候 に記兩君を外交員さして招聘致し候 に記兩君を外交員さして招聘致し候 になる。 には御通知旁々右得貴意候

****************************** . 瀧口新太郎 醫眼院科 主 演 定指御

惠 狹 藏 0 七十、銭均一 あ 片間千惠藏• 澤村國太郎• 香住作代子 杉狂鬼· 是玲子 者 京 主演

玲

0

成所成所大田に設立工の業成に付各般の對策を制でて居るが、その一部としてで居るが、その一部として 有獎儲蓄債權 の賣行良好 の賣行良好 ルた有獎儲蓄債券の賣行は強 地以上の好成績を示し減人の 應募者は五〇%に達して首位 を占め、その内認は商人、農 を占め、その内認は商人、農 を占め、その内認は商人、農 を占め、その内認は商人、農 を占め、その内認は商人、農

入選者決定發表

大連宗像建築事務所 定 吉 一三

聯宋益加爾 高 本松邑 藤藤 精忠義 一常人 (作合) 勉第

▲戸外保健週間第五日 隐力測定會運動寫順展、ニッケ 主なる放送 す(中山田)

▲七・三〇鳳足唱歌(東京)内田蘂一▲八・〇〇巻絃樂(東京)日本放送管絃樂團▲へ・『四面高落語(大阪)蛸芝居、林

フランスアバ 御用の方は 話

貸

中顯長野豐陽

の戀

15

御徳用瓶入

日取り重ち



新興題名募集映新興題名募集映

●:銀幕の明星ダレタ・ガルボはクリスマス休暇を放郷スマス休暇を放郷スマストックホルボに向つた。 ・一学ンで過すべく十二月中 を一般にながればかず、ニューョークを出 を一般になが出ればかればがれば、例に を一般になるためになるとの職 がに来て居たのが設したことを少しも を開設したことを少しも がルボ、ストコウスキー氏が唯一人見 を開致したのが設しされば、例に を開致したのが設します。 であた。 を一般に際し口であた。 を一般になるとの職 がルボ、ストコウスキー氏が唯一人見 を裏書された。

内地.四週間続映o記錄 29日,銀座+初繁精子 21,41-177 する「何を言つて居やがるんだとを を色々あるにはあるもんであるにはあるもんである。 はあるにはあるもんである。 であます。皆さんも一口乗つ

カはストコ 北支破察中の密見恒夫氏も一行に加つてるた、處へ偶然にも北支來遊中の恐竹級然にも北支來遊中の恐竹級然にも北支來遊中の恐竹級然にも北支來遊中の恐竹級が見物の爲來合せ蒙古風吹き等む八達嶺には期せずして日本映畵界の巨近が相會したのであつた

無敵を誇る

F. b

月新譜陣

雁峰峠の月本

軍事物

盃

鼠小僧の義侠士

荒監赛ひ

て鈴木野

軍

一白の人 新しき事に手を
一白の人 新しき事に手を
一一白の人 新しき事に
一一白の人 新しき事に
一一白の人 新しき事に
一一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一一点
一点
一 自





よ







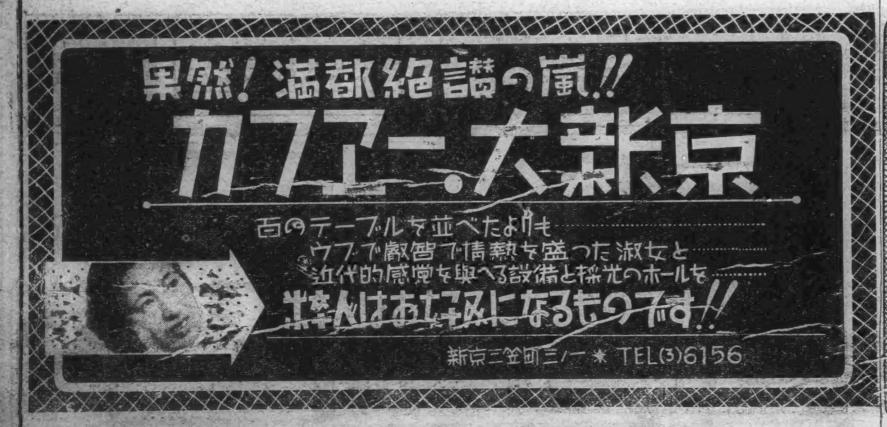
三遊亭金馬

太













本 は 土建界の多膜期で質情は多 土建界の多膜期で質情は多 へ有り貨車線の關係で山元 や高步調を辿り前旬に此し り高步調を辿り前旬に此し 各品共一齊に易総、鑑調裡 に越旬した

一線クタ線距りの板距丸 分 二二板鉛二二二鉛線 分 六八世別六八世別五 厚板番番温渡番番線分

單位

の残存と歯に決済の換金急 の残存と歯に決済の換金急 の残存と歯に決済の換金急

(日 曜 木)

中

旬に於ける

新京商况概要

新京商工會議所調查一

(株) (1 元) (1 元)

135

見た。

をは保合裡に推移越旬した 時の所入荷僧のため伸慢み 時の所入荷僧のため伸慢み

日支經濟協會

北京に常設決定

各し、王行政委員長より同氏に 待されてゐる し、王行政委員長より同氏に はそれんし産業、金融、交通 適任者なきため王委員長より 通標長曹汝霖氏の出馬を希望 會成立の運びに至るものと初ま 通標長曹汝霖氏の出馬を希望 會成立の運びに至るものと初ま では、王行政委員長より同氏に 待されてゐる

無水アルコール を生産ルコール事質制の實施とよるに非常時における燃料國策のに非常はある場所である。

が、從來青島に併立運營され 所問題は、目下復與委員會 において種々考慮されてゐる が、從來青島に併立運營され が、從來青島に併立運營され

入滿半島農部落

大滿鮮農移民は從來鮮臨拓殖 は鮮滿拓殖公司と協議の結果 本もにこれ等の鮮農組合は墨 設立し、もつて鮮農事合作社を た、しかるに入滿鮮農は移民 目下これが具體策につき鋭電 地に於ては至として水田の耕 研究中であるが、右立架は入 地に於ては至として水田の耕 研究中であるが、右立架は入 地に於ては至として水田の耕 研究中であるが、右立架は入 地に於ては至として水田の耕 研究中であるが、右立架は入 の他の種々なる虧で相違する に寄興するところ大なるもの 特殊性があるので、拓政司で があるであらう

電要なる一分野として無水ア ルコールの生産は着々増加の 一途を辿りつ」もあるが、大連 の関東州興聚株式會社に於て は工場設備の改造に着手、本

朝鮮唐松燒損木から

中支電業の調査

近く終了

調査團より兩試案提出

海洲における支那不の消費は 年額六百万至七百萬斤に上る が支那事變勢渡以來中南支と の貿易が杜絕したためこれに 代り豪澳茶の輸入が一途に激 物定紹介所等と協力、營口茶商 十七軒は廣益公司なる臺灣茶 輸入組合を設け、在大連豪灣 百斤四十七、八圓として差當 り本年度三萬斤を契約し、支 り本年度三萬斤を契約し、支

先高大 現 [| 61

11条 をのであったが、次に、関見が、悪ひ出されて来て、一種が、悪ひ出されて来て、一種が

金と助は、低能さして

「あの子の機能については、まだ多へてみた事もない低でまた多へでみた事もない低で 『いや、それは、突然の題しになれぬこさであつた。 いさする気持を、弱々しいさ、似不は、相手を集つけ ひどり、さきに、客所のした。 別はの外に消えるまで見密って、からし、ボーイに無常を施して、がら感にコップの傷をののをでし、ボーイに無常を施して、ボッグスを出ーー探향ののなますで、ボッグスを出ーー探향の 級をは、もう一つ りますので たのは、それからまもなくだ のビールのコップを手にして に一時に達ふ物家のものがを 関見は、まだ、飲みのこり さきに、客席の間を

にれたか を対する。 をかしたかを をかしたかを をかったかを をかったかを をかったかを をかったかを をかったかを をかったかを をかったからない。

現場にみせて

助の直接の水板を、「さうてすか」

あんだは

알

大金剛山の譜

時間をさり出して、かういつちのである。銀平が、ここ更らしく の間に流れる。 0 1.31 4.31 2:18 5.39 60(1 3.0.

聖古

12-10 3-4 5-26

1.21 1.01 :.50

白雪也小僧 1.38 1.1666.18 10 25

・ある事には気付かなかつた。 の底にもつさ、恐ろしいもの言葉

猿飛佐助 総 と りロモン 7.18 12.26 3.52 自由を我等に 8.48 10:6 5.22 階下四十錢

あたし幸福よ

朝

金 廿九日封切

新京士木マ

金俊江西五馬路

日本同学的是此心

西五馬路三金沒

座

すーー何よりも本人同士の氣 お近が、子供を通じて、深く お近が、子供を通じて、深く おばれますご今後の上にも、 いろく利益があるご思ひま 兄 彈 12.45 8.17

2010 2035 5.00 7.35 1.20 3.4 6.20

> 病、痔疾科 小兒科

記者の概(二三)

る。曜子に相談するといふがった。

7.30 廿六日より 7.50 より 8.25 廿八日迄 9.05

臺樂則場

たが、間見は、そのこさ

5.50

二0八)

建地

類藤 鐘 一 你

证作

花嫁

0

宿

廿九日封切

映画領東内

松本醫院

犬の と が 関品入荷 アラング 町三 th

開拓農事合作社 水田耕作の特殊性に鑑みて

事経以來わが方の嚴重なる抗 変郷四分のブール計算が行は れてゐたものである

金色品

なかよく出來た方で

いや、でうしてく、なか

や、それはごもつごもで

『はあー…なにをいふにも、あの通りがさつな娘ですからな、は・・・』 観平は、観い気持て笑つて まきさらうごしたが、関発は それに食ひ下つた。

一時は兵火に荒れた北京も 一時は兵火に荒れた北京も 日治安確立し北支の首都とし て活氣を呈し商工築者相つい で入京陸盛に向ひつくあるが で入京陸盛に向ひつくあるが で入京陸盛に向ひつくあるが で入京陸盛に向ひつくあるが で入京陸盛に向びつくあるが で入京陸盛に向びつくあるが でるたが、この程約七千坪の 数地を購入したので愈よ三月 切本格的に乗り込み店開きを でるため、この程約七千坪の 大変に長に数次北京に出場用 地をの他各方面の準備を進め でるたが、この程約七千坪の 大変に長いなって成よ三月 でるため、この程約七千坪の 大変に長いなって成よ三月 であたが、この程約七千坪の 大変に長い、たは同地 であたが、この程的七十坪の 大変に長いなって、たは同地

商况欄表

▲大阪綿糸

0)

兩取引所

2004 50 (

でくつこした。 ないとうに、 ないとのことが、 ないとのでは、いきないというに、 というにいる はいまない いきない いっというにいる いっという はいました いっという はいました いっという はいました いっという はいました いっという はいました はい はいました はいました はい はい はい はい はい はいました はい はい はい はいました はい はいました はい はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました

格に動する蠍鷹の領特に依る であらうさは考へたが、いまびくつさした。 たので、前の、深炭會社の一切のでは、 お流れになつてしまふり胸部を強がされたやうに、 きりこごはるここにきめてあり胸部を強が 返事をするこさにいたしませ 銀平は、この線談は、はつ

めあはして頂くわけにはまる が、私ごさを申し上げるの をなんですが、私ごもの傾に をなんですが、私ごもの傾に をなんですが、私ごもの傾に

頂きたいものですー

東海道日本晴 廿五日より 廿七日まで

新祭開業

(及 院 確 意)

日本植造鄉 美词的

鎮鎮痛 度别 的破 副作用 絕無 的数符号。植 USE進定 協

近日封切



H

の母















に地上砲火により に地上砲火により に地上砲火により に地上砲火により

本学校 (大学) 本 (大学) 本

市中大行進

雑軍を抗日戦

海軍精鋭部隊

1-)

政残兵三千を掃蕩

【頁二十刊夕朝紙本】

【石家批廿六日愛園通】島軍 に從軍して太原城一番乗り以 味に活難してるた端州園通信 味に活難してるた端州園通信 は、去る十三日正太線測石鍵 は、去る十三日正太線測石鍵 は、去る十三日正太線測石鍵 は、去る十三日正太線測石鍵 は、去る十三日正太線測石鍵 は、去る十三日正太線測石鍵 が、負傷當時の出血甚しく廿 六日午後等時十二次 5000年間が近で散産兵の投げた手榴 り急行中の夫人の來着をも待 たず州一歳を最期に離へしく

本方針如何 てふるので日本の工業や農本年度の禁結を考慮し適當 原對滿事務局 大長本年度の禁結を考慮し適當 原對滿事務局 大長本年度の禁結を考慮し適當 原對滿事務局 大長 一個家財政上已むを得ないと 首相 日浦共存共榮の方針

藏相長廣舌振ふ

連絡をとつてるの 連絡をとつてるの 連絡をとつてるの 強温 しょに 基本 緊密 たる 地道版主義に 基本 緊密 たる

没等時二十分石家

宮鎮は鈴木二郎氏】 遂に紹命 も空し 看護兵情の

12.

「東京観通」廿六日の定候会開催、松岡参議・政府側より近衛首相、 東京観通」廿六日の定候会 「東京観通」廿六日の定候会 「東京観通」廿六日の定候会 近支那より輝京した伊藤遠史 公使から現地の事情ならびに これが見透しに関し種々報告 を観収し午餐を共にして一時 政府は中等學校以上の學校に支那語といふ大きな出来事にぶつか ことに準備を進め てあるでは▼世俗に云本泥棒 もが直ちに質現せば今から でも握くない▼それと同時に でも握くない▼それと同時に ▲松浦明氏(牡丹江宮夷消費 和合理事長)同同陽ホテル ▲山田弘之氏(錦州副市長) 同 局 「同 一坂上休次郎氏(宮吏)同 同 同 に復帙勞疲の腦頭

欠伸ばかり!

は大切な勉强も進 まず、出るものは 顕脳が疲れてゐて

込めば、頭が痛む、重い頭へ無理に詰め ボンヤリすると云ふ

時に忘れてならぬ ノーシンですく

ノーシンの優れた点は…… けでなく。同時に乗職の疲れを、 グツト状後して、縁

でする現代人の必需薬ととて好い。 し、心臓を理解する酸れた効果がありますから日日頭腦を度がありますから日日頭腦を度がれた効果がありますがら日日頭腦を度がある。 クット恢復して、朦朧とした頭 仇せ持つてゐることです。

日 京 聞

元支の重要事業は

在立のため日支民族が であることが根本である。 であることが根本である。 では先づ北支に である。

北支における工作の具

である、これ等は日浦支経 がいか、帝國政府はわが國の が必要については最も積極大 を要については最も積極大 が要については最も積極大 ではな がではな がではな がではな がではな がではな がではな がではな ができである がの。 のの重でなる際に がではな がではな がではな がではな がではな がではな がではな がではな がではな がの。 のの重がではな がの。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでいて、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでいて、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでいる。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでも、 ののでも、

〈經濟、文化の提携に目標

とて最時産業政策の必要を力

私もさら思ふ、うんと

後拍手種に午後五時

の勉強に!

支那を犠牲にせず

きな思想戦

(日 曜 木)

敵重爆十一

は一年を一時五十分再開 な一年を一時五十分再開 な一年を一時五十分再開 な一年を一時五十分再開 な一年を一時五十分再開 な一年につき一き一を如何なる方 は一年につき一き一を如何なる方 対するもつて臨むか がした「國策會社を與しその があると思ふ が向れにするも日支双方の があると思ふ があると思ふ が向れにするも日支双方の があると思ふ がの語が、 がのると の。 がの語が、 がの語が、 がの語が、 がの語が、 がの語が、 がの語が、 がのる。 がの語が、 がの語が、 がのる。 がの語が、 がの語が、 がのる。 がのる。

め鐵道機械など外國から正憲君 北支産業開設の 鹏

きな思想職である、すな相。今回の事機は一つの は大 が誘方面對さ

國家總動員法

の湍洲經濟指導方針とどう

内閣共同提案として

來月二、

三日頃上程

の手足をもぎとることが必ず見を提用して經濟的にそのみならずその他の政治的となる、故にに長力のならでする。故にに長力のなならずその他の政治的という。

協會では廿六日午前九時から

審場所十三日を打上げた相撲

超満員の内に

た結果東方小結の地位にあつ 協會で新番附編成會議を開い

た顧田山を大闘に昇進した

勝二敗の好成績をあげ

四 で は 東京関通」 支 ※ 本要 たら で 度 スタス を 報し 内閣全體の 共同 生 に 経 み 職 辞 豊 間 の 高度 化 を 期 す 協 會 で は 他 に 経 み 職 時 豊 間 の 高度 化 を 期 す は 自 で は と な か と な つ た の で、 政 时 は 選 で さ 十 一 終 性 に 鑑 み 髄 に な ま ま ま ま で は か と な で 、 立 は 国 な だ は 団 は と な が と な つ た の で 、 政 时 は 温 で た 前 田 山 が と な つ た の で 、 政 时 は 選 で た 前 田 は と な 変 を 譲 ら へ 提出 す る 繁定 で さ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ が 通 過 り 中 南 支 を 初 し 内閣 全 で こ れ か 音 で は か そ か 音 で よ な か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か そ か 音 で よ か き か 音 で よ か き か 音 で よ か き か 音 で よ か 音 で よ か 音 で ま か 音 十三年度事變費

學生の頭を痛める割合に效果

津浦線明光を進破した深田部 時半早くも張家備を占領、さ らに敗敵を急迫して北進中で ある

要を決定、計數審理の上一領 所、昭和十二年度支那事件数 所、昭和十二年度支那事件数 につき協議した結果、その大 でのき、 の大 でのでは、 の大 除億圓 谷公使等下開着 で、 で開調面)約一ヶ月にわたり中南支及び北支の鞭祭を終 へた谷正之公使は加藤磯日總 の金襴丸で來朝、直ちに東上

前田山 東京副治歴

▲原材米吉氏(辰村組)同様の一般を表示が、一般がある。



【錠劑と粉末】三十銭・五十 劝 全質の薬品やテバ



T(a) 元

荒川長太郎合名

說

、連商議の意見

廿六日の議員總會で附議決定

空機工業統

れとよ

出支の経済開發に関しかねて 自設所に對し意見を徴して來 で居たが同商議においては役 し負替において左の如き回答意

出総徴算について述べ、その うち歳入經常部の増加に臓し て、この増加は大陸に於いて 租税收入、印紙收入、官業及 官有財産收入の増加に基くも のであつてこの中租税收入。 官業及 が別に伴ぶ自然増加に依るも のであると説明してある。こ

のであると説明してある。これによれば日本國民經濟の党線に反して甚だ好望を呈してあることが知られるのでありない、一部海外論者たちの觀察に反して甚だ好望を呈してが國民の理解ある協力によって所期の效果を收め、日本のであります。貿易、産業、金融、自善、物質等各方面とも大陸に於いて順調な經過を方面とも大陸に於いて順調な經過を方面とも大陸に於いて順調な經過を方面とも大陸に於いて順調な經過を担づてあるといふことになるであら

舊年關を前に

勞働總

同

盟

海上戦時保険を 月一

廟東局管內巡視植田大使

科線X足 内科病性外

周

潛部管財科長

後任決定

北支向け貨物は從前通り

レニングラー 大海軍造船所建弘

とで戦選中だが、原則として不し、税品目については目下主殺局

航空局愈よ

日から改正

の福雲院本會議において可決の福雲院本會議において可決と、「東京関通」 瀬倉省の航空局

は赴場列來へ 大使萬壽節 管財長、最優別のような。

一月六日の豫定である 一月六日の豫定が第に ことになった、なほ歸任 では、ことになった、なほ歸任 では、ないが、ない。 では、ない。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

ポをしたと**博へられる** 安徽省主席に

休職を命じその後任として李 いて安徽省政府主席蔣作賓に がて安徽省政府主席蔣作賓に の長期抵抗陣の強化を目的 宗仁を任命した、右は蔣介石 李宗仁を任命

外國領事館閉鎖要

求の理由

したもので抗日政府の第一線 となつた安徽省の軍事的重要 のである 達に窮した支那軍は紙幣濫 を行ひその額は既に二 上に避してゐるが、今回更 造幣廠を新設 となるものとみられる 青島の夜間通行

閉鎖を要求する濫向といは

英國領事館

持に當つて以來不良分子の潜 率天株式 株

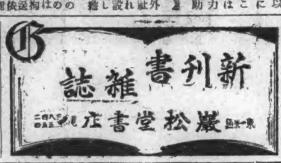
國際日貨排斥に

は絶對

万反對

た結果、反日行動を行い、英、佛、ソ聯、ス

たる一日三萬枚の互額の補助 武漢造幣験に命じて最高能力 多量の補助紙幣を製造する 一、社務式前るには、 一、社務式前るには、 一、政府契約係と、 一、政府契約係の定 一、政府契約係の定 一、政府契約係の定 一、政府契約係の定 一、政府契約係及日本設分。 一、政府契約係及日本設分。 一、政府契約係及日本設分。 一、政府契約係及日本設分。 一、政府政府、 一、政府政府、 、政府政府、 、政府、 、政府



人も多数時還し治安も次第に 長好となつたので二十五日より確間通行繋止を解除し必要 りで間通行繋止を解除し必要 がではなのが哨が誰何して の通行を禁止してゐたが、邦 外型朝七時までの夜間一般人

東端の方策の動きを示すものとして注目さるべきである。 事變以来、日本の利清界が 高も動揺するところなく極め て平静堅實に運行されつよあることはまことに邦家のため に慶すべきである。これは日本の報濟力が充實してみること、それと相俟つて擧國一とも、それと相俟つて擧國一と、は明白でもる。而して一方と、は明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白である。而して一方とは明白であることに を月清、日臨時職役の當時と からない。これは日本に明常にあることに からない。これは日本に明白である。 からない。これは日本に明治であることに からない。これは日本の職によってものをの様のといて自己を対象のに外ならない。これを月前によることに を月清に見望のを聞によってものである。

第四十四條 本民
第四十四條 本民
第四十五條 政府は関う令を以て之を定むること
第四十五條 政府は設立で開する所は日本
第四十五條 政府は設立で開する所は日本
第四十二と
第四十二條
第一十二條
第一十三條
第一

*用設税収屬收第すのにて終勤る其電た含るとし社 *たりの法にの電前に電

現れに関する規定を準用 にける残存電氣事業設備 にける残存電氣事業設備 がける残存電気事業設備

は刺令を以て之を定むること 本法施行の期日 附

電力管

四法案要綱

同時に胃島近海の歴行の漁船は、日本人の漁船は、日本人 手形交換篇 (MKH) 新京取引市况 (三日後級) 新日後級)

の大漁

大連株式 京東東京次 東東 第三日 182 日 182 日

ラフタ 京何にても肥細は田、

切等 三五 二①霜

1 3 水 東亞號藥房 各號で揃居ます。 專門 . (8) 六五二二 三三六四 六九〇七 二五三元

大 谷

新京東二條通四一

大谷鑛業製圖社 ● 10 (3)六五九五章

即日施行いよいよい は光づ 事務 國防皇軍慰恤献金品 一万八千六百卅一圓六十一錢五厘四葵千三百三十三個(同)四葵千三百三十三個(同)四葵千三百三十三個(同)

収本 扱

ードに一大郷軍浩船所ならびソヴイエト政府はレニングラソリイエト政府はレニングラ 地帶から外人を緊逐す に兵器隊を もので既にスカンデナビヤ先づ領事館の配鎖を要求し

機防航空の強化に資せんと を勝じて民間航空の振興を をよるに有事の際におけ でとゝもに有事の際におけ のようと、

九三頭安興奈賴 二九一七0周-(2)興 を主した、補助紙幣は一九三五年十一月の幣制改革に當つて、 各省銀行に五百萬元を限度として發行を許され、その流通制限を撤入を限度と になるたが、事變發生以來避難 になるに至った。 で自由に流通せしめ得ること の過費廠を建設することに決要に四川省内に新たに完備せ 更に四川省内に新たに完備せ

スした、これがため補助紙幣の金融上に占むる地位は段かにより、相當風脈を極めてゐるをはれることになったことはを那通貨の基礎に對して一段の暗影性を加へるもので法幣の階影性を加へるもので法幣の階影性を加へるもので法幣の階影性を加へるもので法幣の階級とよもに頗る電視され | 宇野裁判長は語をついで よく軍務に長いしてから 連の黒澤太夫君 (二三) が特通の黒澤太夫君 (二三) が特 棄却)の最後の一人群馬神風 をさい行裁く者裁かれる者何と激励、黒澤君は感激の敬禮

綠

漢口に歸着 理のため一週間休延すること
担した、なほ同公判は記錄整
に退る場合のである。 に決定した

『上海世六日酸園通』 軍炮政府へ園書を搾呈したソ聯新大使オレルスキー氏は廿五日随 大使不在中に大使館が嫡失した。 後の活躍は世界的に注観の的準備中であるが、新大使の今 新聞協會慰問團

【石家莊廿五日穀闕通】日本新聞協會皇軍尉問團一行は廿新聞協會皇軍尉問團一行は廿新聞協會皇軍激問問之下で石家莊を中心とする皇軍激職の蘇北を中心とする皇軍激職の蘇北を中心とする皇軍激職の蘇北を視察し、廿五日滋縣に向つた。職後の素晴らしい復興振

商况欄籍

式相

塲

年中無休 夜間診療 耳鼻咽喉科 大澤縣學科士 大澤 本赤十字数版所 医學士古川直の個人科・世病科・世病科 △新京・朝日通り **西**學博士 (8) ント トピットの外がは、 六六六八二

赤 1 AF クタ 古 000 岩

品。 = M 12 3 六二 九二 SE

赤 Et 洋 .

川一圓六十一錢五厘川一圓六十一錢、註輪海軍部() 氣揚々として歸つて立 漁稷大漁の旗を押した で青島躑邊を祝ふことが出來れで居留民全體劇のお頭つき 来た、こ 立て 4 強を なた、こ

神兵隊事件の 訴を棄却 黑澤應召兵公

種

職員四名(内三名は既に公訴 橋檢事係で開廷、この日應召 橋檢事係で開廷、この日應召

積資本

立本店

金金 濱 金 銀 行

支新

查億多千四百四拾萬圓 查億圓(全額拂込濟) 店京

電行旅行信用派による御旅行は最も安全郷便利です (布外御観察等に特に御便利です) 明遠間なく御利用間ひます 他利に御相談申上ます の御取大ぎ、内地への租替へも迅速に御取扱致します の御取大ぎ、内地への租替へも迅速に御取扱致します。 《海外支店出場所四十一個所、其他主要各地取引性界各地向設金を測便利に御取扱致します。内地向端州各地向も有利迅速に御取扱致します。

構るい重要な の日常生活 の日常生活 の日常生活

れることがある。それは夜の七時のニュース時間前に放送される波告である。 れば寝び、殺は登してゐるの は自分丈 であつて、他の多くの人々は であつて、他の多くの人々は であつて、他の多くの人々は

公共の観を通じての場

百にはどうしても逃げれてゐる故か

おが人肌観音(療養)

るもの

牧慶 授大

加田哲

小島政二郎

科学。戦士ニウトを生涯

孤島に於けるダイルニオ

とは新

である。形のないである。所のである。それは夜のから、時に変にとついる。それは夜のから、それは夜のである。

ることも出来ず、又、商品の を性質に付き、判別すら出来ないとはどうしても考へられない。成る程、ラチオで以 対果は紀大であらう。併しそ が果は紀大であらう。併しそ が果は紀大であらう。併しそ が果は紀大であらう。併しそ がはは、消費者の立場からと云

マルひれる。他々の辯 を樂しみとしてある を樂しみとしてある を樂しみとしてある かがある。 かがある。 かがある。 かがある。 かがある。

遺稿末十

夫 貞 川

ることも田来ず、又、商品 必要とする商品の販賣店を をしなければ、市民一般が

いと信ずる。恐らく同いと信ずる。恐らく同いと信ずる。恐らくな者丈の實感

建のく、重現こるに現がで信水部政権職の

となつて

木關係責務重大

地方土木關係者會議で訓示

及び平井型次長の検拶左の通 調修頭の李交通部大臣の訓示 が「日本ので別合されたが同合 で別合されたが同合

新京商業學校 土地及び一般社會の影響

沿革

過去(長春時代) | 電散れんか各國の勢力は竊器 | 反 | では三國人の勢力此處に於い り。斯の如き國際都市な名故 では三國人の勢力此處に於い り。斯の如き國際都市な名故 では三國人の勢力此處に於い り。斯の如き國際都市な名故 では三國人の勢力此處に於い り。斯の如き國際都市な名故 では三國人の勢力は高麗 に治安の維持も確保せられず り の行はれし處にしてこれに一 表面平和なる、商業都市なる す

一次建設期に

が態なりき、かくの如き治安 の下にありては生徒を大贈な られ質質剛健は其の風をなし たり。

真失相。踪

切かの子 ・逃去幕の の思避去るの 女かし一名 で??。こと

子吉

嘉田岡 良本杉

表別に有受別にというでは、 一大ない。とならいない。 一大ない。 一大な、 一大ない。 一ない。 開原縣

技術員多数を進めつるある 接助を進めつるある で、外國資本による が強想されるとは言 がため當地大連都市

みち子 から婦國

月度佛・吟途米園に立奇・小川の一路の一路の一路の一路の一路の一路の一路を開発を表現した。 品の展覧會を 川丸で酵朝したが、雨 一切の 一切の 一切で によって 日本の文化 日本の文化 日本の文化

輸送船客總

上つてゐるが作年

運営に重燃を置き、南部は棉 花、煙草、柞薫、ケナフ等特 化、煙草、柞薫、ケナフ等特 でく従来の同業組合を合作祉 交易場に吸收するとゝもに溜 を見いたする新規交易事 果を收め外従来農村への軍業者の信用向上等に割期的で、取引債格の公正、取

全國水產業者 能力にびつくりしてみがと思ひましたが、 と思ひましたが、と思ひましたが、と思ひましたが、と思ひましたが、と思ひましたが、と思ひましたが、といってゐるのかと日本は戦争で手一杯を中つてゐるのかと日本は戦争では十二日

卅萬圓の慰問袋 電点合協議の結果業者一團と なつて總額三十萬圓で水電品 を内容とする慰問袋を皇軍全 を内容とする慰問袋を皇軍全 加州在住同胞 一萬 北を献納

電に送金する冒護表し として募集した一萬州 変関総會の成立を見た 変関総合の成立を見た

る日な杯をあでを月

場からである。 出る死戦に軍を るの内線の妻を教へ★最少限住宅 野に華と散りし そしむ家族にこの尊い記で、年計の再継等の現實関切りぬ行たか。同じ意情の思想等の現實関

空超釋型 本讀歌 (子明川市·二島河十·島區次和) 第三朝是 威維年新口 作雄中嶋 題 一葉亭四迷

人帯たせる撼震を本日口 (個科研集) 内家校製 立らいの費季日 子明山高 方 5 作の形人委女口 哲 山片 酸相上の身準法性女口 観信

良君世 人の 艾

での青春 理料菜惣おたしと主を鮭と鰐□法入手の肌の冬れ用利を卵+物果□

0 冬口

の冬口

*志賀君の手紙 文量は桑木殿翼 文量は桑木殿翼 中野北桑木殿翼

の手紙 思 ひ

★少女歌劇評判記 丹羽女 南部圭之助

溪

就作

麗 麗

一般用戦死の跡をたづねて、鈴木似子

を扱うない 最後の飛行日誌での女王イヤハート 矢田進

殺害の迷

規目處系圖 コンヤ娘ナリガの死 米村歌 平野零兒

竹內房

は? 帯大半田澤の日ツ國境級 ではその底に が成はその底に が内良一 子謎のたりか中間

吹雪く國境馬橇で消と 三日左翼劇圏の著き演出と 記れ、日活時代には 人のようであることではう」に表現のお公はで、多次出家杉本良古と共に、株大半田澤の日ツるは代には竹内貞一と一村の連近行は、死線を越えた機変が、或はその底にで消えた雨入失踪の真相は?一番つての夫竹内良

平茂東

熱のある病人に

ひたしなどを添へてあ

必要はありません、病を指ら へを時煮立つてからかきまわ す方があるが絶對にその必要 いたく。なるべく動かさずに すること及び噴きこぼさない ことが秘訣です

太

政右衛門婚禮の

世東) 時八後

竹本津

賀太夫

喜ばれる梅干粥

は地を違ふ機も類を設さぬ店 が前人に勝れし後の幅上屋敷 をいと云はぬ先から心器で粉 手覺えし女房の処機轉利かし ななくニエ子供ではないわい となくニエ子供ではないわい

一年のないお谷男共が娘分にして 地五右衛門兵上勘常受けて親 と此五右衛門兵上勘常受けて親 といるないお谷男共が娘かにして して前が表して一人連此郡 が去に思ひ且はお手前が器量を が五右衛門兵上勘常受けて親

ふ

組

卅六日(水曜日) 「新京放送局」

大、二五 大人の時間(大 通瀬日中新聞人の覵た東亜の新情勢 通瀬日中新聞編輯扇長 七、〇〇 ニュース(東京) 七、〇〇 ニュース(東京) 七、〇〇 ニュース(東京) 七、三〇 國民門取代東京) 和強者(領京) 七、三〇 國民門取代東京) 一。会棟复より 瀬賀綱の新情勢 一。会棟返より 瀬智綱解扇長 一。会棟返より 瀬智綱解扇長 一。会棟返より 瀬智綱解 一。会棟返より 瀬智綱解 一。会棟返より 瀬智綱解 一。会棟返より 瀬智綱解 一。会棟返より 瀬智綱解 一。一。一作曲 一。一作曲 一。一作曲

一、組曲 皇軍護隊 一、組曲 皇軍護隊 一、組画 網代第三作曲 一、組画 変曲 網代第三作曲 一、組画 変曲 一、数 の 歌 を で の 歌 を で で の 歌 を で で で の 歌 で で で の 風 で で の 風 で で の 風 で で の ス で で の 風 で で で の 風 で で で の 風

八、〇〇 義太夫(東京) 八、〇〇 義太夫(東京) 仲賀越道中双六 政右衛 伊賀越道中双六 政右衛 伊賀越道中双六 政右衛 一、三〇 管然樂(帝爾濱) 一、劉琳俱樂部(李) 校左衛門 一、組曲 皇軍護歌 一、紀曲 皇軍護歌 一、皇面護歌 一、皇面護歌 一、皇面護歌

だから飲酒の前に一になり、悪醉した蜂は床につく前やはり濃い茶を飲めば悪酵ので寝れば、型頭は二日醉で頭が重いこともなく、ケロリと、活つてゐる。

のが含有されてゐるが、これ

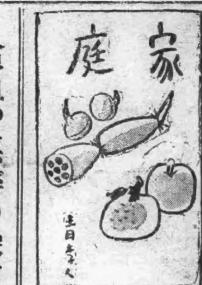
てだけであるが同じやうに

るし、貧血にもよく效き、また幼児の骨の砂膏を促す働きもあれば、酒の悪酔にも效果がある 一大茶は造血繊器中にある血球を、洗血中に送り出す作用があり、一方貧血の砂病は血球を造血繊器の中から洗 血中に送り出す力が劣つてゐるので、お茶を飲むと貧血 の後防に效果があるわけである

昔から鐵劑を飲む

ルの働きを鈍らせる役割をしたせる働きをもつてゐるし、時内に於てはお茶はアルコールの消化管に異へる刺戟を防止

にお茶はいけないと云はれて るるが、この鱗弾はかりでなく、他の薬の中にもお茶と合はないものが多い、薬を飲み 下すために或は苦い味の口直 しに飲むお茶によつて、折角の薬の作用を運らせたり弱め たり、又は全く無效にしたの 世間一般によく用ひる薬の したの 世間一般によく用ひる薬の けいものをあげて見やう



悪醉の豫防に

お茶を召上れ どんない飲んでならぬ

□つて柔かい半紙に包み、厚紙などの日本髪で過された方は、べと (油・埃にまみれたか、その儘では臭くで毛のたか、その儘では臭くで毛のなが悪くなりますから必ず洗

か。

もじの

でくるんでおきませう、先づ 輸髪・バラ毛などそれん〜質 前髪・バラ毛などそれん〜質 がして、手を浸してよ熟くな し、銭火箸で挟んで軽くして し、銭火箸で挟んで軽くして にとっているかも にとっているが にとっている にと

むやり方で、これでは何の彼ない湯に長く人れておいて飲い場に長く人れておいて飲い 温、例へは百度の熟湯をさして、一分間の後にあけたものには七十%のCが消失し、また七十度でも五分間も置いて 以上は煎茶の場合だけでなく、抹茶でも茶でも茶でを大き、「根料に飲りてあるとが、一根料に飲むたしまなが、一根料に飲むと九十八%まで利用出來

それである から時間をはかつて、食館四十分から九十分までの間に飲むこと、つまり胃液の分泌が食事中最も旺盛な時に當るやうにするのも理想的な飲み方と言へる

がむ場合、效力の少いといふ しい、薬の目的を果せるために は前後サ分位はお茶は飲まな い、薬の目的を果せるために は前後サ分位はお茶は飲まな

を砂味に放ち、 が精に放ち、 産師である。 柴村・噌 豚 酢豚和ご

な かしますに火箸を使つてしごき洗むに限ります、濯ぎ方は同じ 位の温度でやはり火箸で二、 三度濯ぎ、乾いた手拭ひで大 職が氣をきつて陽の當らない 風通しの好い場所へ吊つて乾 かします、光分乾かない内に しまふのは禁物で根元の結へ 一つく 分けて包み厚紙が箱 へ入れてしまへばよいのです。必ず動か

タミンロが一向に效かなくなったり、又飲み方が悪いとおって胃カタルや胃潰瘍の原因によいどころか、却って胃カタルや胃潰瘍の原因によなったりするから臭々も、ころかせい。(三分のせい。(三分のせい。(三分のせい。(三分のと第一回のお菜の中に含まれてある三分の二ののよって)。 第三杯目はもはやついでもの 来の中に含まれでみるカロチンは水にはとけないし、薬練・出ないので、かぶいふもで、有用出来ないで、お菜子にして食べるのがよいといることになる最後にお茶を飲む時の時間といることになる。 胃を刺戯して急激を胃の時間

大がコンロール

お多く

竹輪と蓮根の

化消・氣虫・ンカの兒小は丸命救津宇 くよ變大に防豫と療治の等胃感・良不 **丈を器吸呼と膓胃・くなでりかばく効** すまし効奏に善改質體の兒い弱・に夫



健康の喜び 健かな愛見に見惚る

る母の満足も き年と共に一層です 胃や肺炎の脅威は日毎に募りますでも寒さは愈々これからです。感 壞し易い時です。風邪ひかぬやう またお正月は喰べ過ぎからお腹を お腹を壊さぬやう いつも宇津

か。」言りかけたい。 実にしたい

つも、まだいくらか

豆富士

てるの内い

ラ名種の家に生き!

混かれる原質的で、

新年幕集 川柳 新年幕集 川柳 一般 世上ました。

慶應看證婦會

電話。五六六九番 派遣婦會

初詣勇緒の間い下!

ないないはき

代粧お生物が気になる初れま業素の湯気が気になる初

新年の抱負日記へもり切れ 兵庫縣 村上村若坊

慶びがあつて小猫性邪魔に 三重縣 れい女

事局日務タイピスト製院 関(CO)商園五三番

インは灸

清斯而子

遠慮なく軍戦を襲攻結に乗 遠地省 千葉喜賞坊

第中山本 久

出征の勇士へ

本へ済まの風邪を

日本メイプ総合教授

流 流 社

タイピスト生徒

大連商工會議が大連市工會議

宋松接骨院

代立印書楽書

本程編

写薬から敷へてみて今から來年はも5冊だとなやかな指の動きを見

子、話があるからこと

て、父のそばの長

父はまぶしさうに

長が守、そのと生きてゐるや 大山の如き入はそんな消極的な卑 さな退型的な人間であるといふことになる、 歴な小さなものではないので あっない様な人間であるやうに る、ではさう言ふ人間であるのであらない様な人間であるやうに る、ではさう言ふ人間であるのであるとない、熱い湯にジッと辛 るか、行為に現れた全人の姿をしない、熱い湯にジッと辛 るか、行為に現れた全人の姿をしない、熱い湯にジッと辛 るか、行為に現れた全人の姿をしない、熱い湯にジッと辛 るか、行為に現れた全人の姿をしない。機の差人はそんな消極的な卑さな退型的な人間を善人と呼 まことに難しい、例へば博大なるとさな退型的な人間を善人と呼 まことに難しい、例へば博大を 現代人と教養

に柏木を見出し、二人の戀愛の家には色々な人が出入した明子も何時か演劇に興味をもち始め、やがてグルーブの中ち始め、やがてグルーブの中

明子は少女の頃に母を亡ったので何時も出張勝ちな父は明子を子供のない弟夫婦に託明子を任何ない弟夫婦に託明子を任何ない弟夫婦に託明子を子供のない弟夫婦に託明子を子供のない弟夫婦に託らは叔父の手傳をしてゐたがらは叔父の手傳をしてゐたがらは叔父の手傳をしてゐたがある。 一日分で研究會を造つてリー

たである、これが質素美にかない。 は、ふと決定をなし得ない、間は に適切な道であり、行為である をの目的に向つて多力するのである、 を分散させてしまない。 を分散させてしまかいのである。 を分散させてしまかのである。 を分散させてしまかのである。 を分散させてしまかのである。 をかつてある一盤に集めると をかつてある一盤に集めると をかつてもる一盤に集めると をかつてもる一盤に集めると に向つて他を顧みず突進して した生きがひのある目的をつまる。 さらいふこの人生にはつき した生きがひのある目的をつ さらいふこの人生にはつき した生きがひのある目的をつ である。これが のである。これが をがな、それに全身の精力を集

れば無駄になる、現代人に不足してゐるものはこの教養である

土建材料運搬の御用はの御用は

動機則受 二茶公司 和吳通二十1 内地ムやけ電話即時館諸 ロシャ菓子

東一條頒五六

九州堂療院 電③六五〇九

強近を開け

新(三)

(の) 二七四七

から

の二六八四 御指定

鴣

電話(三)五四五四

ラック









電話金融

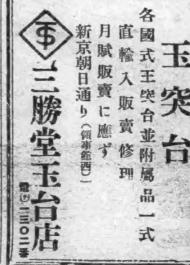
白金'金'銀高價買入 橫濱屋質店 東二條通二十五卷



ル・リ三月迄毎月三回 ル・月三回) ・ カ・月三回)

社會式株融金和昭

シンガーミシン 世 女學 購入の好期 世界 無 世 203一三八四五巻 新 入學用 校 Ü





電の音で





しかもその人しかもその人になるとおくつになるからは何が値でありから

(朝京神社前)

帳簿

やつて下さつたお父様に申譯 が深山。さち言つたら、折角 が深山。さち言つたら、折角 結婚して家庭の人になるんでいと思ひますわ。女はどうせいと思ひますわ。女はどうせ だけつて氣がします

レコードをかけな

は風の教養をもつことが必要 である、教養はある一點にそ の人の自我を集中させるとこ ろに飼の目的と價値があるの である、萬卷の書も一つの目

女给募集 瀬大樹

電話買ひたし

第二人公共復立 第二人公共復立 第二人公共復立 第二十七五〇

文學者の卑怯

徳永直の明哲保身術

り意解することが出来たり意解することが出来たり意解することが出来たり、 の殊に現在インテリの思い癖 いから見れば立派だが、他の一方 い見れば立派だが、他の一方 から見れば、愚かな事だと云 7

(男つて、いゝな)としみる父が者い自分にも劣ら以他 語で直江のやうな女を愛して 行くことが出来るのだ。そして、それによつて父が、父と C. Janes

徳永直が「太陽のない街」を絶版にしたといふ。その わけは、その小説に構かれてある事情が日本の最近に設ける現實と甚だ遠つて居り、世界的でもかなり知られて で絶版處分にすることは出來まいから、徳永の言ひ分には矛盾があると思ふのだが、大體徳永みたいなことを言ってゐたら過去の一時代を描いた作品はそれがその時代至れば過版にしなければおり、それでは殆が、あまりに退嬰的な、単怯なやり方ではないか。 漁去の作品により日本について誤解されることをおれての無水の自作處分は當今の時勢に鑑みての一種の明哲保をよっての場よのである。これはいやしくも徳永みたいなことを言い、あまりに退嬰的な、単怯なやり方ではないか。 漁去の作品の未熟さを痛感しての絶滅といふことを言いなのかの一つの姿勢としてそよろ情憫の情を他したがなる。 (村崎野守)

そこで明子はやつと自分の 悪の醫學部にゐる柚木といふ 懸人があつた。

みどり茶園

お火 余と

トラックに依る 要主木材料一般 (3) 六九〇人 服土木材料一般 搬公司 今辨慶整骨院

大大社 ねつろ

古光堂寮院 光堂寮院

清應し下痢省臨病を強助 水吊は長寒球役も小化に 水吊は長寒球役も小化に 古光堂療院

海河 專本所

貨型勉强 五九五三③電 院社日朝 五二通条二東

書 京

三四年式三六年式 三四年式 三三年式

八村 愛屋へ 视町三丁目文製座町道 三四年式











光(月三回) 十六日、廿六

新京日本橋橋図

シンガ・ミシン合計

製油 ・ 院 ・ 院 ・ 院 ・ 競 電話







((t)

保健住宅當選圖案で

房能率の熱や構造の困難なには唯採光面積の大といふりは唯採光面積の大といふりには明まれたことが思ふ中には唯採光面積の大といふりにはいる。

楔範住宅建設

般希望者に貸付け

を解水と同時に溜工する外、 を選び、約四十軒の模範住宅 を選び、約四十軒の模範住宅

住宅二十月

ないなるべく質素を目して変換になるべく質素を目して変消燈すること

帝国々民教育獎勵資主機本社 後援國防献金智樂會は二十九 日午後七時から新京記念公會

米は二割引飲食店一割引と 副服職人に對ける特種待遇は

ウ女史のピアノ特別出演加へ

愈よ明後日開演

レコードの選擇に<u>蔵</u>を用歌舞音曲の巓正を保ち特

佰屋下宿飲食店組合も呼應

し撤廢

も嚴重選擇

才

街

門組合役員會で決定 朝日分會更に强化

左の如く粛正の現れとしての 質施案を決定すると共に本問 題に對する根本方針として徒 らに形式に流るムことなく所 らに形式に流るムことなく所 らに形式に流るムことなく所 職議を重ねた後二十六日午以來新役員は敷度會合慎 会別日分會員に對しても一層 地震を記載せしめ且つ團結を 地域国にして之を中軸に組合一 地となつて自粛自戒時局に善 力となって自粛自戒時局に善 一、警察の認可を要するが如 も催しものはこの際遠慮す

に於る朝日分會役員會」

一齊に賈出しを開始した 白菊小學校の モデル

【寫貞は木劍體操】

故岩間多惠子さんの

忌明に

國防献金

設した劍道部の初大會は二十次の精神を注入する目的で新來の精神を注入する目的で新來の精神を注入する目的で新來の精神を注入する目的で新來の精神を記念して見難に見かりません。 六日午後二時より同校調室 新京商議、

の途に進むべき兩機 總會開催



かちなる香典用慰金一千七 のからなる香典用慰金一千七

柄係員を感激せしめた

新京神社では宇前九 新京神社では宇前九 北郷新願を受付ける由 北郷新願を受付ける由 北郷新願を受付ける由 と希望して は外」と大路で叫び は外」と大路で叫び

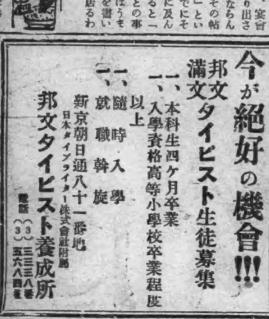
多天皇の頃鉄馬山

、併しこういよこととなった。



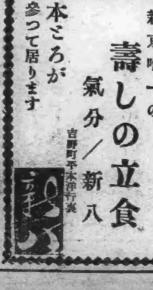


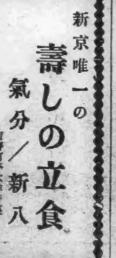




宿下級高 短期宿泊縣切待遇

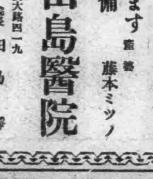






運命鑑定





であられず

電話 二六七一番

丸重洋行支店 新京富土町四丁目ノ

高等小學校卒業程度四省

通關代辨 引越荷维

大興股份有限公司經理課

(一)煉瓦造二階建(十八間房子)延坪一六〇坪、スチーム、媛房、電燈、水道の設備あり

貸家(事務所、講習所に適す)

シウマイと

出前迅速 なる おでん 七鉢物鍋物定食 女中募集 電話3ン六六〇三署音野二丁目派座新習

寂寥酷しく 日満年を上世 日満年を上世 日満年を上世 ひ握くとも いか と は に 月 が と り は 二 月 と決定し

大使として続後の率公に誠をかかつたとは云へ終始可憐なやんの生涯は僅か十三年、短

守

募

集

々には知る人の諦めきれない

一、人員 數名
一、資格 高等小學校卒業以上にして年齢二十歳以上三十歳以下身位し市內に確實なる保證人二名を要する希望者は自筆權懸書に寫真を添附し二月八日午前十時迄旅務料に持参出頭せられ渡し、 と 経 路

不の窓風が吹きまくつ

一十八度九分、

・ は二十六日午後六崎から四公 豫定行事は二十六日午後六崎から四公 豫定行事の人とこの日の最低気温は零下 ライトにんとこの日の最低気温は零下 ライトにんとこの日の最低気温は零下 ライトにんというがある。 ースケーテングの美技 に照し出されて中村療 は取り止め、唯五色の 事の内提灯行列、打揚

インドングン 「窓具は中村線のフリースケーアイングン してゐた觀樂も途中から次第 今はなき多惠ちゃんに寄せられた歌しい心はかられた歌しみは全滴各地から手紙・なり電報となつても動物のではかり今更生前彼女であが如きのではから手紙・なり電報となっているがからないではなきのからない。

に発られて昇天した多惠子さ の嗚咽に讀み得ぬ數々の弔詞 に発られて昇天した多惠子さ

一、身體强健にして年齢二十四歳迄の一、身體强健にして年齢二十四歳迄の内地人男子從事員募集す新選者は自筆腹縣書持参二月一日午後二時常租合事務所送出頭相成たし 乗標五年一月二十七日 東標五年一月二十七日

別特の赤線

不味美味?

從事員募集

京事賣署

る人の海しく耐るところであらずともいたいけな彼女を知

利離氏は動物の傍ら同組合に 管薬してある下駄の鼻緒のす げかへをして得た特別貴與金 十個を恤兵金として献金した いと廿六日午後本社に來社し たので本社では関東軍へ手續 誕生日のお

柄心苦しいと自覺し二十六日 胸親から充分に與へられてあ り、これ以上求めるのは時節 がいまれたのを、要るものは 買つてあげるのだが、自分でにお父さんからお親ひに何か 祝ひを献金 八島校森山さん 森山嘉子さ 安事務員 高等小學校卒業程度1名 女事務員 高等小學校卒業程度17名 各係員優遇了至極本人來談 日本女子歯科醫學校

社では関東軍へ献納の手被き

節分近づく

長尺

文化譜 杵家彌壽清

零古流 井上起童

●初心渚歡迎願切指導上達迅速譜本速成紮技工

韓町二ノ二十三〈東本願寺四〉書3五一二三〉

新京神社の豆撒き

新京寶山百貨店即一高島易斷所

一月州一日マデ

で居る由、氏に言はせると

東京 (大きな) 大は、その協 関東 (大きな) 和倉服のボケー (大きな) 和倉服のボケー (大きな) を立てと 地が成ったいな和紙横縅の帖 のな客の前にそれが取り出される客は一筆振はねばならん といふことに相成るマモの帖 を名付けて「交友簿」とい よのだが氏の所にはすでにそれが成の所にはすでにそれが成の所にはすでにそれが取り出された。 といふことに相成るマモの帖

のき日日 矢け 髪ののの よ 温ふ入出 紙の 最低等下三度九 最高等下三度四 一分

全里高台

第へ三分 (6017) (6017) (6017) (6017)

大都ホテル

上電話付

新

夕の服用は

疲労を癒し、元氣を恢復す

100 E

NEO 險

z

夜の服用は

身體を温め、精力を増す

朝の服用は

心氣爽快一日

の活力素

大果 飯原

堀

内

P

太 鄉

一般聲を使ふ職業の方の咽喉を 固形 講演 其他旅行、観劇、スキ 整へ発量を増す。 用ひて咽喉を保護し 事務、触學等人混中に 芳香甘味の携帯樂です 吸器疾患を強防する 浅田飴は .30 .50 .70



衆かぞしく 作は

淺田齡 愛用! ?

拿三井火災保險

扱ひ致します 多少に不拘御申込文第係員多上鄉便宜に御死 新京電町四丁目四番地

三浦屋 新京祝町三の三(開花前)

有がのが説明三丁目

会公念記

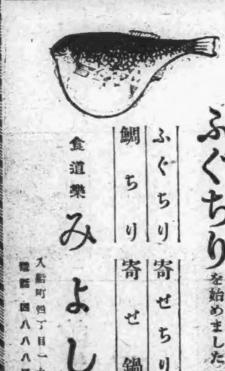
八内 児 科科

(全醫薬店にあり)

医学士

岩木

院長河野五百里 電三七一・大五三の番



「(日曜木)

ふぐちりを始めました 寄 寄 せ 4 5

東京齒科醫學專門 呼杯本校要號 (表別第三冊) 入學試験場 東 京、种 戸 入學試験 三月一日、二日 學校

2 HEXE 滋幸 白州 丰儿

医学士

松

木

かれる要の九十パーセントまして、 に、奇妙に、その身體が完定である。 を冷性の婦人には、いはして、 になます。 を冷性はつきものだとするのはます。 によってるます。 には、いはゆる場に重っても を治しても、 がいましても がいますが、一方、事 であます。 には、いはゆる場にます。 にまれる。 を含めたべてるます。 にすっていますが、 であます。 には、いはゆる場にます。 とうつす事であります。 のは、 をあたべてあます。 を含めた、 にものが、 にすっていましても のが、 にするのは、 とうのはます。 にまれる。 にまれる。 にまれる。 にするのは、 とうのは、 をものに、 とのは、 とうのは、 とういが、 とうのは、 とうのは、 とのは、 のなほじかたに、 次の二通

湯を放んで、他内からホカホカと進たが、外でなる響台は、ふとんから起きて、帰ってなっていてい、中外湯の保留であても、中外湯の保留であても、一般ではないであます。いくら後のうけが強くのこつであます。いくら後のうけが強くのこうである。

はどキクものはありません。 前産税の機力をもつところの 前産税の機力をもつところの がかっとても足下へも及ばぬ がある数力をもつところの でいる。 ではどキクものはありません。 ではどキクものはありません。

的保温法の差別検生理的保温法と人 差別檢討

しから、戦鮮には、このな過震がつたしから、戦がには、この活とし、震のふつてあるを大変をみつけたとき、雪のふつてあるを大変をみつけたとき、雪のふつてあるを大変をみつけたとき、雪のふつてあるを大変をあってとけてある――云々。気でうすくとけてある――云々。気でうすくとけてある――云々。気でも、大変のもつ一種の放射機能が、後では、大変のもつ一種の放射機能が、後では、大変のもつ一種の放射機能が、後では、大変のもつ一種の放射機能が、後では、大変のもつ一種の放射機能が、後では、大変のもってあるとい。これらは裏門に良りますが、中では、大変のもっている。 情にもなってゾクゾクと襲ふてき

本統領以津村順天堂 文店 安徽省二至 斯莱八族 原系的 大阪市南 英语 化苯酚 医苯酚 医苯酚 医苯酚 医克里克斯 医克里克氏 医二甲基

(宝 前)

製用分 ¥ 20 3日分 ¥ 50 7日分 ¥ 100 15日分 ¥ 200 21日分 ¥ 300 40日分 ¥ 500

85日分 ¥ 10.00



元の症状の方々に のほせ頭痛のする方息切れ目まひする方息切れ目まひする方 月經不順下腹痛む方 育ごりやシビレの方 元前産後の健康保持